



平成 26 年 2 月 20 日

講演会「寿司の栄光！寿司の冒涇？」を開催

<概 要>

文学部文化講演会シリーズ「ニホンガク最前線④」として、ベルリン自由大学教授イルメラ・日地谷=キルシュネライト教授を講師として招き、「寿司の栄光！寿司の冒涇？」というタイトルで講演会を開きます。おりしも昨年、「和食」がユネスコの世界無形文化遺産に登録されました。この時期に、ドイツの日本学の権威であるキルシュネライト先生に世界の中の「寿司」について語っていただくことは大きな意義があると思います。市民の方々も多く参加されることを期待します。

2014年2月22日(土)午後3時～5時の予定で、ベルリン自由大学のイルメラ・日地谷=キルシュネライト教授を講師としてお招きし、講演会を開催します。タイトルは「寿司の栄光！寿司の冒涇？」、場所は岡山大学文学部会議室(1号館2階)です。講演は日本語で行われます。

キルシュネライト先生は、日本文学についての論考、翻訳、辞書の編纂などを通じて、国際的に活躍されているドイツの日本学研究者です。ベルリン自由大学の歴史文化学部と岡山大学文学部とは交流協定を結んでおり、今回の講演会もそうした交流事業の一環として行われます。これは大学のグローバル化を推進するための企画でもあり、また、その成果を社会に還元するための催しでもあります。講演会では寿司を中心に和食文化についてお話しいただきます。いまでは世界中で大人気の寿司も、最初は奇異な目で見られていたこともありました。昨年には「和食」がユネスコの世界無形文化遺産に登録されましたが、これほどまでに寿司をはじめとする日本の食文化が認知されるようになるまでにはどんな経緯があったのでしょうか。またいま現在どんな受け入れ方をされているのでしょうか。この講演会は、そういったお話を聞きながら、日本文化を考えるよい機会になると思います。なお、この企画は岡山大学文学部主催で、岡山大学国際交流基金の助成を受けて開催します。

<お問い合わせ先>

岡山大学大学院社会文化科学研究科

教授 金関 猛

(電話番号) 086-251-7456